


実績報告書概要版 記載例

導入品の種類が多くと、1枚にまとめること

代表 補助事業者	札幌森林組合	所在地	北海道札幌市中央区南の沢123
補助金額	研修会費を含む総額 1,032,000 円	担当者 役職・氏名	役職 利用部長
			氏名 大谷翔平

事業 実施結果	<p>□導入した労働安全衛生装備・装置の期待した効果に対する評価</p> <p>①ベルチェベスト：□□(株) IG025RR 6セット</p> <ul style="list-style-type: none"> ○頸動脈の集中的な冷却により、効率的に上半身が冷やされる。 ○外気温が高い猛暑日では、広範囲を冷やす空調ウェアよりも効果的である。 ○猛暑日のバッテリーの消耗率が、空調ウェアに比べ大きいように感じる。 <p>②手動ウィンチ：○×△社 FZ40 1セット</p> <ul style="list-style-type: none"> ○軽量で持ち運びと設置が容易、かつ静粛性に富む。 ○エンジン型と比べメンテナンスも容易である。 ○かかり木処理から材の搬出まで使用可能で取り扱いも楽だが小中径材に限定される。 ○付属ロープの摩耗が多少気になる。 <p>③アシストスーツ：(株)○○興産 ラクスールw708A 8セット</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ばね弾力を利用したバッテリー不要の無動力型であり、顕著な効果はみられないが、伐倒、下刈り等では、腰への負担減少が感じられた。 ○膝の屈伸が多い作業では煩わしさも感じるという意見も多かった。 ○今後、高齢化が進む中、必要性はより高まる。機能性・快適性に富む製品開発を望む。 		○品目(種類)が多い場合は、"目新しい"装備等を中心に3~5品目について記載
			

研修 実施結果	研修開催概要		○補助金活用で複数回開催した場合は全て記載																				
	研修名：	労働安全研修会																					
	開催日時：	7月15日 09:00~15:00																					
	開催場所：	当組合会議室、間伐作業区																					
	講師：	①林災防(北海道支部) 安全指導員 長嶋茂雄 ②(株)○○興産 営業担当 鈴木誠也 ③(株)道央林業 代表 山本由伸																					
	参加者：	<table border="1"> <tr> <td>補助事業体</td> <td>15</td> <td>協力事業体</td> <td>8</td> <td>林災防</td> <td>2</td> <td>監督署</td> <td></td> <td>国有林</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県</td> <td>3</td> <td>市町村</td> <td>1</td> <td>一般</td> <td></td> <td>その他</td> <td>2</td> <td>計</td> <td>31</td> </tr> </table> (人)	補助事業体	15	協力事業体	8	林災防	2	監督署		国有林		都道府県	3	市町村	1	一般		その他	2	計	31	○参加者について 一般：学生、ボランティア等 その他：メーカー担当者 (メーカー講師を含む)
	補助事業体	15	協力事業体	8	林災防	2	監督署		国有林														
都道府県	3	市町村	1	一般		その他	2	計	31														
研修内容：	簡条書きで簡潔に記載																						
①	北海道における林業労働災害の現状と要因・対策等																						
②	関連法規則の遵守、並びに高規格装備の的確な着用の必要性																						
③	導入した電動ウィンチを用いたかかり木処理の実践研修																						
④	林内における危険因子の洗い出しと意見交換																						
																							